

## 平成21年8月期 第2四半期決算短信

平成21年4月8日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 コシダカ

コード番号 2157 URL <http://www.koshidaka.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 腰高 博

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長

(氏名) 酒井 幹雄

四半期報告書提出予定日 平成21年4月13日

配当支払開始予定日

TEL 027-280-3381

平成21年5月11日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成21年8月期第2四半期の連結業績(平成20年9月1日～平成21年2月28日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年8月期第2四半期	8,695	—	528	—	433	—	165	—
20年8月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年8月期第2四半期	6,913.09	—
20年8月期第2四半期	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	—	%	円 銭	
21年8月期第2四半期	9,773	—	2,341	—	—	23.9	97,545.89	
20年8月期	—	—	—	—	—	—	—	

(参考) 自己資本 21年8月期第2四半期 2,341百万円 20年8月期 一百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年8月期	—	—	—	3,600.00	3,600.00
21年8月期	—	1,900.00	—	—	—
21年8月期(予想)	—	—	—	1,900.00	3,800.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成21年8月期の連結業績予想(平成20年9月1日～平成21年8月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	19,414	—	1,239	—	1,140	—	374	—	15,591.12	

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有  
新規 1社 (社名 株式会社カーブスジャパン ) 除外 1社 (社名 )  
詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】1. 連結経営成績に関する定性的情報をご覧ください。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)  
① 会計基準等の改正に伴う変更 無  
② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |         |             |         |
|----------------------|-------------|---------|-------------|---------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 21年8月期第2四半期 | 24,000株 | 20年8月期      | 24,000株 |
| ② 期末自己株式数            | 21年8月期第2四半期 | —株      | 20年8月期      | —株      |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 21年8月期第2四半期 | 24,000株 | 20年8月期第2四半期 | 24,000株 |

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社は、第1四半期より連結財務諸表を作成しているため、数値並びに対前期増減率については記載しておりません。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧米景気低迷の影響を大きく受けて、景気後退が長期化しつつあります。輸出は新興国・資源国向けも減少に転じたため総崩れとなり、製造業では過去最大規模の減産が行なわれるなど企業部門の不振を受け、家計部門も正社員にまで及んできた失業の急増と賞与削減を中心とした収入の減少など雇用・所得環境の悪化のために、消費者物価下落による購買力改善効果も相殺され、個人消費の低迷は長期化しております。

当社グループの中核であるカラオケボックス業界では、消費者の娯楽ニーズの多様化と若年層人口の減少の中で、市場需要規模は緩やかな縮小傾向にあり、供給面では小規模カラオケ店及び中小カラオケチェーン店の廃業・縮小が相次ぐ一方で、大手チェーン同士の競合は激しくなりつつあります。

このような経済情勢と事業環境の中で、カラオケ事業部門は当第2四半期連結累計期間において「カラオケ本舗まねきねこ」を、「居抜き出店方式」にて19店舗及び「建築出店方式」にて5店舗、合計24店舗の新規出店を行いました。

また、店舗の活性化を図るために、「歌声カラオケ浅草まねきねこ本店」を「下町唱酒場浅草まねきねこ本店」に、「ORTO&K NEXT店」を「カラオケ本舗まねきねこ仙台一番町NEXT店」に業態変更・リニューアルオープンを行いました。そして経年の進んだ「カラオケ本舗まねきねこ」3店舗については、内外装改修を施しサービス内容も改善した上で、リニューアルオープン致しました。

同時に、店舗網の効率運営を図るために、「カラオケ本舗まねきねこ」7店舗の閉鎖を行いました。その結果、当第2四半期連結会計期間末では、カラオケ事業部門の店舗数は43都道府県294店舗となり、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,714百万円、営業利益は503百万円となりました。

カーブス事業部門は、同事業を主体的に取り組むことを目的に、日本におけるフランチャイズ（以下、「FC」という。）本部である株式会社カーブスジャパンの全株式を、当社の子会社である株式会社カーブスホールディングスが平成20年10月22日に取得し、当社の連結子会社としてFC本部事業を取り込みました。

カーブスFC本部事業の本格的な取り組みとして、FC加盟事業者の新規開発、店舗スタッフ研修、開店直後の店舗立ち上げ支援、FC事業者・スタッフの組織化、及び不振店対策としての業績改善プログラムの導入と会員数増強支援活動などに注力してまいりました。その結果、当第2四半期連結会計期間末では、カーブス事業部門の加盟店舗数が47都道府県708店舗、会員数は212千人となり、当第2四半期連結累計期間の売上高は980百万円、営業利益は25百万円となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は8,695百万円、営業利益は528百万円、経常利益は433百万円、及び四半期純利益は165百万円となりました。

（注）当第2四半期連結累計期間は連結初年度にあたるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度の記載は行っておりません。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### （1）財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

#### （流動資産）

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は3,128百万円となりました。これは主に現金及び預金1,830百万円、受取手形及び売掛金371百万円によるものであります。

#### （固定資産）

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は6,644百万円となりました。これは主に有形固定資産3,834百万円、敷金及び保証金828百万円によるものであります。

#### （流動負債）

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は4,136百万円となりました。これは主に短期借入金及び1年内返済予定の長期借入金1,500百万円、預り金806百万円によるものであります。

#### （固定負債）

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は3,295百万円となりました。これは主に長期借入金3,272百万円によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は2,341百万円となりました。この結果、自己資本比率は23.95%となりました。

(2) キャッシュ・フローの分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末と比較して859百万円増加して1,627百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益364百万円、減価償却費669百万円、のれん償却額75百万円、及び法人税等の支払額283百万円を主な要因として1,035百万円の資金増加となりました。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出1,145百万円、子会社株式の取得による支出1,737百万円、定期預金の減少額295百万円を主な要因として2,748百万円の資金減少となりました。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入3,350百万円、長期借入金の返済による支出548百万円、担保提供預金の増加額153百万円により2,566百万円の資金増加となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社の中核であるカラオケボックス事業は、売上及び利益の面での季節的な変動が大きく、忘年会シーズンを含む第2四半期(12月から2月まで)、ゴールデンウィーク(4、5月)を含む第3四半期(3月から5月まで)、及び帰省盆休みシーズンを含む第4四半期(6月から8月まで)と比較して、第1四半期は売上、利益ともに低水準となる傾向があります。

平成21年8月期の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、通期業績予想については、平成21年1月13日付「連結決算開始に伴う平成21年8月期連結業績予想及び通期個別業績予想の修正に関するお知らせ」における公表数字から変更しておりません。

なお、配当につきましては、平成21年2月9日付「平成21年8月期第2四半期末及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」における1株当たり予想配当金(中間:1,900円00銭、期末:1,900円00銭)から、現時点での変更はありません。

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

② 法人税等の算定方法

法人税等の算定方法は、課税所得の計算における加減算項目及び税額控除項目を、重要なものに限定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間末  
 (平成21年2月28日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,830,992
受取手形及び売掛金	371,578
商品	271,480
原材料及び貯蔵品	94,480
その他	566,285
貸倒引当金	△6,267
流動資産合計	3,128,549
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物（純額）	2,183,351
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	1,489,884
土地	160,802
有形固定資産合計	3,834,038
無形固定資産	
のれん	1,434,263
ソフトウェア	247,781
その他	4,065
無形固定資産合計	1,686,111
投資その他の資産	
敷金及び保証金	828,274
その他	299,931
貸倒引当金	△3,848
投資その他の資産合計	1,124,357
固定資産合計	6,644,507
資産合計	9,773,057
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	286,222
短期借入金	74,000
1年内返済予定の長期借入金	1,426,450
未払法人税等	219,178
賞与引当金	134,196
預り金	806,730
その他	1,189,234
流動負債合計	4,136,012
固定負債	
長期借入金	3,272,106
その他	23,837

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間末  
(平成21年2月28日)

固定負債合計	3,295,943
負債合計	7,431,956
純資産の部	
株主資本	
資本金	493,600
資本剰余金	483,600
利益剰余金	1,364,282
株主資本合計	2,341,482
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	△2,686
評価・換算差額等合計	△2,686
少数株主持分	2,305
純資産合計	2,341,101
負債純資産合計	9,773,057

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年2月28日)
売上高	8,695,781
売上原価	6,803,633
売上総利益	1,892,148
販売費及び一般管理費	1,363,245
営業利益	528,902
営業外収益	
受取利息	1,543
受取配当金	46
協賛金収入	15,271
その他	22,605
営業外収益合計	39,467
営業外費用	
支払利息	28,406
支払手数料	79,000
その他	27,456
営業外費用合計	134,863
経常利益	433,506
特別利益	
固定資産売却益	16
特別利益合計	16
特別損失	
減損損失	58,738
その他	10,559
特別損失合計	69,298
税金等調整前四半期純利益	364,225
法人税、住民税及び事業税	216,759
法人税等調整額	△18,754
法人税等合計	198,005
少数株主利益	305
四半期純利益	165,914

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年12月1日 至 平成21年2月28日)
売上高	5,366,328
売上原価	3,760,953
売上総利益	1,605,374
販売費及び一般管理費	865,701
営業利益	739,673
営業外収益	
受取利息	1,341
受取配当金	39
協賛金収入	5,028
為替差益	5,175
その他	12,129
営業外収益合計	23,713
営業外費用	
支払利息	16,082
支払手数料	79,000
その他	22,029
営業外費用合計	117,112
経常利益	646,274
特別損失	
固定資産除却損	3,307
減損損失	12,546
特別損失合計	15,854
税金等調整前四半期純利益	630,420
法人税、住民税及び事業税	207,137
法人税等調整額	△11,860
法人税等合計	195,277
少数株主利益	305
四半期純利益	434,837



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年2月28日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	364,225
減価償却費	669,874
減損損失	58,738
のれん償却額	75,487
賞与引当金の増減額 (△は減少)	41,896
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,174
受取利息及び受取配当金	△1,590
支払利息	28,406
有形固定資産売却損益 (△は益)	△16
売上債権の増減額 (△は増加)	29,648
たな卸資産の増減額 (△は増加)	12,891
仕入債務の増減額 (△は減少)	△35,585
その他	108,307
小計	1,347,108
利息及び配当金の受取額	1,575
利息の支払額	△29,220
法人税等の支払額	△283,705
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,035,757
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,145,770
有形固定資産の売却による収入	200
無形固定資産の取得による支出	△33,438
子会社株式の取得による支出	△1,737,454
敷金及び保証金の差入による支出	△69,255
敷金及び保証金の回収による収入	2,957
貸付けによる支出	△63,211
貸付金の回収による収入	3,846
定期預金の増減額 (△は増加)	295,821
その他	△2,063
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,748,369
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	24,000
長期借入れによる収入	3,350,000
長期借入金の返済による支出	△548,043
配当金の支払額	△86,400
担保提供預金の増減額 (△は増加)	△153,395
その他	△20,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,566,161
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,794

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
(自 平成20年9月1日  
至 平成21年2月28日)

現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	859,344
現金及び現金同等物の期首残高	768,187
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,627,532

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第2四半期連結会計期間（自平成20年12月1日 至平成21年2月28日）

	カラオケ事業 (千円)	カーブス事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	4,431,188	935,140	5,366,328	—	5,366,328
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,431,188	935,140	5,366,328	—	5,366,328
営業利益	716,268	23,404	739,673	—	739,673

当第2四半期連結累計期間（自平成20年9月1日 至平成21年2月28日）

	カラオケ事業 (千円)	カーブス事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	7,714,961	980,819	8,695,781	—	8,695,781
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,714,961	980,819	8,695,781	—	8,695,781
営業利益	503,896	25,006	528,902	—	528,902

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分に属する主要な商品又は役務の名称

事業区分	主要商品又は役務の名称
カラオケ事業	カラオケボックス店舗の運営
カーブス事業	フィットネスフランチャイズの運営 フィットネスクラブ店舗の運営

3. 従来、事業の種類別セグメント情報は、カラオケ事業の売上高及び営業利益が全セグメントの売上高の合計及び営業利益の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため記載を省略しておりましたが、当第2四半期連結会計期間より、連結子会社である(株)カーブスジャパンの損益が連結されることになったことに伴い、事業の種類別セグメントをカラオケ事業、カーブス事業に区分して開示しております。

[所在地別セグメント情報]

当第2四半期連結会計期間（自平成20年12月1日 至平成21年2月28日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成20年9月1日 至平成21年2月28日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

当第2四半期連結会計期間（自平成20年12月1日 至平成21年2月28日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成20年9月1日 至平成21年2月28日）

海外売上高がないため該当事項はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間損益計算書

	前中間累計期間 (自 平成19年9月1日 至 平成20年2月29日)
区分	金額 (千円)
I 売上高	6,502,691
II 売上原価	5,406,536
売上総利益	1,096,154
III 販売費及び一般管理費	818,469
営業利益	277,685
IV 営業外収益	38,184
V 営業外費用	21,964
経常利益	293,905
VI 特別利益	12,667
VII 特別損失	13,690
税金等調整前中間純利益	292,882
法人税、住民税及び事業税	126,006
法人税等調整額	△5,043
中間純利益	171,919

(注) 当期より連結財務諸表を作成しているため、個別の財務諸表を参考資料として記載しております。